

## 令和5年第8回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年8月16日(水)  
開 会 14時58分  
閉 会 16時15分  
場 所 横田庁舎 2階 第1会議室  
出席委員 福田教育長職務代理者 谷尻教育委員 荒金教育委員

委員会事務局 高尾課長、江角課長代理

教育長

当初、監視員が見つからず、夏休み期間中はプール開放を中止する予定でしたが、プールを開放してほしいとの要望があったため、高尾課長、それから町長の方が働きかけ、プールを開放する運びとなりました。監視員は、多くのリハビリテーション学院の生徒が集まりました。お盆期間中は、プールの構造上、多くの人員が必要になる三成のプールは開放せず、横田プールのみ開放しました。横田プールの様子を見に行きましたが、横田小学校の児童を中心に幼児園児、奥出雲町外の子どもたちが利用しており、盛況でした。今月20日までの人員は何とか確保できていますので、いい形で過ごしてもらえればと思っています。

この土日に全中のホッケー大会が岡山で行われます。また、全国大会のリレーメンバーに仁多中学校の生徒が選ばれています。

参加者3名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 荒金委員

議題10号 令和6年度から令和9年度、小学校において使用する教科用図書の選定について

※資料により説明

資料として選定理由書を配っています。

○選定された教科用図書の会社

国語 東京書籍

書写 教育出版

社会 東京書籍

地図 帝国書院

算数 東京書籍

理科 東京書籍  
生活 東京書籍  
音楽 教育芸術社  
図画工作 開隆堂出版  
家庭科 東京書籍  
保健 文教社  
外国語 東京書籍  
特別教科 東京書籍

今回、書写が東京書籍から教育出版に変更になっています。

今回、ほぼすべての教科書でQRコードを読み取ると動画にアクセスできるなどのデジタルコンテンツが採用されています。

採択委員会では、調整委員会から上がってきたものでいいのではないかとということで採択案というものが出てきています。ご質問等はありませんか。

(質疑なし)

教育長

ご質問等がないようでしたら奥出雲町委員会としては、採択どおりということによろしいでしょうか。

(異議なし)

教育長

それでは、事務局の方でそのように回答させていただきます。

本日お配りした選定理由書ですが、まだ確定したものではありません。採択した教科書が変わることはおそくないと思いますが、奥出雲町を除く2市1町の了解が得られないと採択にならないため、9月1日の発表までは、取扱注意の資料として扱ってください。

議案第11号 令和4年度教育委員会事務点検・評価報告書について

※資料により説明

事務局

地方行政の組織及び運営における法律の定めに従い、教育委員会の事務について点検評価を行い、議会へ報告後、発表する必要があるため、令和4年度の教育委員会事務点検・評価をお願いしたいと思っております。

令和3年度の点検評価報告書にならい、令和4年度の点検評価報告書の実績と評価と事務局の方で記載しています。このことについて、委員の皆様からご意見等ありましたらお願いします。

○2ページ目の指摘事項

福田委員

10番についてです。指導主事の負担が大きいとありますが、生徒指導面での負担が大きいということですか。負担が大きいという記載だけでは詳細がわかりません。

教育長	<p>私が勤務していたころは、生徒指導専任でしたが、現在は生徒指導以外の業務についても対応しておりますので、負担が大きくなっています。</p> <p>奥出雲町の場合、大きく3つ、生徒指導、特別支援、学習指導が主な業務です。それに加えて、学力テストなどの県からの調査依頼が増えてきています。また、生徒指導に関してもケース会議が増えており、生徒指導の面でも負担が増えているのは間違いありません。</p>
福田委員	<p>教育委員会に卯木さんがいらっしゃると思いますが、どのような役割を担っておられますか。</p>
教育長	<p>校内の検討委員会は指導主事が対応していますが、そこである程度方向性が決定し、温泉キャンパスに通うことになった子どもは卯木さんが担当することになります。ですが、不登校傾向のある子どもでも、いわゆる虐待等であれば指導主事が対応すると大まかに分けています。</p>
谷尻委員	<p>特別支援に関しても基本的に指導主事が担当しているのですね。特別支援員を指導する指導主事が別にいると思っていました。</p>
教育長	<p>温泉キャンパスなどの手続き的なことは基本的に卯木さんがやっています。</p> <p>子どもの傾向がきれいに分けられないため、言い方は悪いですが、特別支援の傾向が強い場合は卯木さんが担当します。</p>
福田委員	<p>個人的な要望ですが、指導主事を2名配置する可能性はありますか。</p>
教育長	<p>ないです。県へ要望を出していますが、逆に減らす方向で動いているようです。</p>
福田委員	<p>奥出雲町は奥出雲町として何か手を打つ必要がありますね。</p>
教育長	<p>子どもの数は減っていますが、問題数は増えてきており、手が届かないところがあります。今後、体制の充実を図る必要があると思っています。</p>
福田委員	<p>11番について、奥出雲町は、他の町村と比較して学びのサポーターや支援員の配置が充実していると思います。その奥出雲町独自の配置が学校の教職員、学校運営の面でも非常に役に立っているので、そのことは評価に記載してほしいと思います。</p> <p>事前に渡してもらった資料に私なりの考えを書き込んでいます。会議後にお渡ししますので、参考にしてください。</p>
事務局	<p>評価の欄に町が独自に行っている支援員等の配置について記載する必要があるということですね。</p>

福田委員	令和3年度の報告書に表彰者のデータベースを充実する必要があるという旨の記載がありますが、このデータベースは構築できていますか。
教育長	できていないといいますか、校長経験者のデータベースはあります。しかし、そのほかの方をどこまでをデータベースに登録すべきなのか、私自身が把握できていません。誰をデータベースに登録するか、その範囲が一番難しいと思っています。
福田委員	そのようなデータベースを整理しておく町としてもいいと思います。お忙しいとは思いますが、少しずつでも作っておかれるといいのではないのでしょうか。
教育長	退職校長会があり、そこでは年齢などもわかります。 勤務記録は、データ化が進んできています。ただ、データベースが完成しているかと聞かれると、そうではありませんので、今後、必要になってくると思います。
福田委員	<p>○3ページ目について</p> <p>19番目について。ホッケーに限らず、地域指導者の拡充に向けて取り組んでいると書いてありますが、外部指導者の人材バンクみたいなものを作っておく必要があるのではないのでしょうか。そのような人材は、各公民館さんが一番よく知っていると思いますので、各公民館さんに働きかけながら、郷土教育、部活動指導など、そのようなことができる人材を事前に把握しておく必要があると思います。学校が統合された後、ふるさと学習などの指導者を探すときにも役に立つのではないのでしょうか。</p>
事務局	人材バンク化ということですね。
福田委員	20番について。ICT指導者の件は、ここに書いてあるとおり、なかなか難しいと思います。教職員の自己研鑽だけでは難しい。教職員のサポートができる体制を作る必要があります。
教育長	昨年度は、新任教職員向けの研修など、他の町村と比較すると手厚くやっています。その部分も記載しておく必要がありましたね。
福田委員	<p>役場職員の中にもICTに長けた方がいると思います。役場の仕事をしながら、というのは難しいと思いますが、学校への派遣、あるいは、研修会の指導者になってもらうことは可能ではないかと考えています。</p> <p>制度的にICT専門の協力隊を作ることはできますか。</p>
教育長	<p>令和5年度には、少し進んだ研修会を行っています。それから、今年度から中学校・高校の教員合同の研修会を開催することが可能になりました。</p> <p>9月からICT支援員を1名配置する予定です。専門家ではないですが、今後、専門</p>

	<p>家になっていただく予定です。普段は教育委員会におり、必要に応じて現場に出ています。形になる予定です。</p>
福田委員	<p>○4 ページ目について 布勢小学校の仮設校舎はどうなりましたか。</p>
教育長	<p>仮設校舎はなしという話になりました。ただし、可能な範囲で改修できるものは改修するという話になっています。</p>
事務局	<p>非常階段の改修、それと、すべてのトイレではありませんが、洋式化を計画しています。</p>
教育長	<p>布勢小学校の校舎自体を補強可能か、調査をすることにしていますが、現状、業者が見つかりません。できるだけ子どもたちに危険がなく、使いやすいように可能な範囲で補修をし、統合まで布勢小学校校舎を使用する予定です。</p>
福田委員	<p>分かりました。 25の5について、自治会長からも要望する予定ですが、除雪をする関係か、通学路のほぼすべての横断歩道の線が薄いです。すべての横断歩道の線を引き直すのは難しいと思いますが、多くの子どもたちが利用する横断歩道だけでも線をきれいに引き直してもらえるといいと思います。</p>
福田委員	<p>○5 ページ目 28番について。今後の学校給食の運営について検討課題と書いてありますが、この検討課題とは何ですか。</p>
事務局	<p>1つは、給食費を値上げする必要があるという検討課題があります。もう1つは、仁多、横田ともに施設が老朽化しており、統合後は1つにする必要があるのではないかとこの検討課題があります。</p>
福田委員	<p>検討課題の内容をここに記載してはどうでしょうか。 32番の2について。社会教育委員会が年に4回実施されますが、できれば、年度ごとの重要な課題に対して社会教育委員さんに提言をもらえるような、そのような形の社会教育委員会にしてもらえるといいと思います。せっかく石原さんがいるので、彼に課題を整理してもらい、社会教育委員さんに投げかけてもらって提言をいただくと。社会教育委員さんは、素晴らしい方ばかりなので、しっかり協力してもらえるといいと思います。</p>
福田委員	<p>○6 ページについて 33番について、カルチャープラザ、横田コミュニティセンター、両方とも図書室が</p>

	狭く、何とかならないかなと思います。亀嵩小学校の校舎は新しいため、そこに図書室を作れないかと考えましたが、亀嵩の校舎は、横田からアクセスが悪いため、難しいかなと。
谷尻委員	カルチャープラザの図書室は勉強するところがありません。
福田委員	新しい施設を作るのは無理だと思います。そのため、現状の施設をうまく活用し、広めの図書室を作ってもらいたいかなという思いがあります。
事務局	少なくとも亀嵩の校舎には、亀嵩公民館が入るのではないかと。
福田委員	今の亀嵩公民館はかなり老朽化している施設ですからね。
谷尻委員	公民館にしては亀嵩の校舎は広すぎませんか。
事務局	広すぎると思います。小さな拠点づくりなどの組織との併用も考えられます。
福田委員	高田小学校の校舎をうまく利用できなかったことを教訓とし、早いうちから空き校舎をどのように活用するか、地域投げかけていく必要があると思います。そして、地域の方からの意見を集約するような働きかけをしていく必要があると思います。
福田委員	○7ページについて スポーツ推進委員さんというのはどのような仕事をしておられますか。
事務局	スポーツ推進委員は、三成と横田を除く各地区に1名ずつ、三成と横田は2名ずつおり、さまざまなスポーツイベントの企画など実施しておられます。
福田委員	各地区のスポーツ推進委員さんが集まって協議する場というのはありますか。
事務局	年1回、春に行っています。また、必要に応じて集まっていただくことは可能です。
教育長	学校などは、軽スポーツの際に講師をお願いしています。スポーツ推進委員会は、いわゆる競技ではなく、スポーツ活動の普及をしていただいています。地域の団体や公民館、小学校などで、このようなことをしたいとお願いをすると、この委員さんたちが体協の持っている道具を借りて指導をするという形です。
福田委員	そのような場合、私たちは社協を使います。
教育長	社協の中にもスポーツ支援員になっている方がおられます。要は、初めてそのスポーツをするときに道具の準備と指導をしてもらえるという形です。



福田委員	このスポーツ委員さんは地区の体協からですか。
教育長	地区体協です。
福田委員	40番について。コロナのために実施せずと記載されていますが、コロナのみが原因ですか。
教育長	1つはコロナですが、もう1つは講師がいないという問題があります。どちらかという、後者の方が大きな問題になっています。
福田委員	奥出雲塾がありますが、そこには多くの子どもたちが通っています。それはそれでいいのですが、そこに行くことができない子どももいます。そのような子どもたちから要望があれば、何らかの手段で開設する必要があると思います。講師についても、教職員の退職互助会や退職校長会へ働きかけてみるなど、努力する必要があると思います。学校を通して子どもたちの要望を聞き、考える必要があるのではないのでしょうか。
教育長	コロナが落ち着いたため、再開を検討しておりましたが、正直なお話、中断前、農村婦人の家で開催していた時、横田中学校の生徒はほとんど来ませんでした。仁多のように学校の中で開催できればいいと思うのですが、学校としてそれはできないとの回答がありました。
	仁多、横田、両方に対して本来、このような学力補充は学校の中で行う必要があると言っています。藤原先生には、仁多中学校の数学で、放課後に自習監督という形で入っていただいたことがあります。そのような形で検討をさせてもらったことはありますが、校長の異動等があり、現状は変わってくるかなと。
福田委員	それぞれの学校の考え方もあるので。
教育長	令和5年度は、家庭で学習ができるように、パソコンを使って自分に合った勉強が繰り返しできるという状態にしています。やる気のある子には、何とか対応していきたいなど動いていますので、来年度の報告書には記載できると思っています。
福田委員	○全体に関すること この報告書ですが、非常に書きにくいと思います。
事務局	報告書のフォーマットは、各教育委員会で異なっています。昨年度、委員さんから細かく分類しすぎているのではないかと指摘があり、それに基づいて改定をしようと思いましたが、どう整理していいのか、逆に難しかったため、前回と同じフォーマットにしています。

福田委員	<p>今年はこのフォーマットで案が出ているのでこれで検討をすればいいと思います。ですが、将来的には、評価のしやすい評価項目を作る必要があると思います。とても苦勞して報告書を書いているのではないかと読みながら思いました。</p>
谷尻委員	<p>評価のところに「特記事項なし」という記載がありますが、これはどのような意味ですか。私としては、評価というのは、いいか・悪いか、できたか・できなかったか、で評価するものだと思っています。この報告書の評価方法は違うのですか。</p>
事務局	<p>例えば、教育委員会の会議に関することであれば、令和4年度は定例会を12回、臨時会を1回やりました、だから、「適宜実施することができた」と書く必要があるということですか。</p>
福田委員	<p>特記事項なしは書かない方がいいと思います。令和4年度の定例教育委員会が12回、臨時会が1回という実績は、予定どおりにできたということで高く評価し、課題、または、特別な評価があればそれを書けばいいと思います。特記事項なしと記載すると返っていらぬことが書いてあるように感じます。実績がなければ、評価する必要はないはずで。実績がないものは別の表記にした方がいいと私は思います。</p>
事務局	<p>例えば、定例教育委員会でしたら、計画どおりに実施できたという内容を記載しておけばいいということですか。</p>
谷尻委員	<p>計画どおりに実施できているので一番いい評価ではないでしょうか。問題が起きたから臨時教育委員会を開催したとかなら、また評価は変わってくると思いますが。</p>
教育長	<p>内容によって特記事項なしという言葉を外す、実績がない場合は、空欄、ないしは、斜線で評価自体がないことにする、このような形でいいでしょうか。</p>
福田委員	<p>私としては、きちんと予定どおりにできた、逆にできなかったという点に重きを置いた評価でいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>分かりました。これは修正させていただきます。</p>
荒金委員	<p>PTAから毎年要望が出て来ていると思いますが、同じ要望が何年も続けて出てくることはありますか。</p>
教育長	<p>あります。10月、11月くらいにPTA会長の代表の方が各学校と全体の要望をもってこられます。横田小学校について言いますと、大曲の通学路の拡幅という要望が2年くらい続けて出ています。それに対しては、国交省が対応しないという旨の返答をしています。</p>



荒金委員	せつかくならば、経年に対処しているのか、していないのか、そういう評価も必要ではないでしょうか。
教育長	基本的にこの報告書は、教育委員会の中の分担表に載っているものを記載しており、それにPTAからの要望対応という項目がないため、ここに記載するのは難しいと思います。
福田委員	PTAから出てくる要望は多岐にわたるので、総合的に評価するには難しいですね。
教育長	PTAから出てきた要望は、私や課長から各担当者へおりていきます。各担当者が自分の担当した部分を評価することはできます。しかし、この報告書の実績と評価に記載をしようとすると、どのような書き方をすればいいのか、それが非常に難しい部分になると思います。これはご意見として頂戴しておき、今後、考えていくという形によろしいでしょうか。
荒金委員	はい。
事務局	他に何かございますか。よろしいでしょうか  (質疑なし)
事務局	修正後、どのような形で確認していただきましょうか。
福田委員	いつでも、どのような形でも構いません。
教育長	それでは、修正後、もう一度、相談させていただくということで。
事務局	分かりました。
教育長	○奥出雲町教育委員会感謝状について 教育委員さんのご意見を頂戴したいと思い、用意させていただきました。 今後、各地区の小学校が閉校していく中、いままで各小学校地区でお世話になった方へ教育委員会から何らかの気持ちを表すために感謝状を贈呈できればと考えております。これは、その感謝状の贈呈に対して必要な事項を定めるものです。幼稚園については、谷尻委員さんの意見を伺いながら取り入れていきたいと考えておりますが、この資料に記載している該当者に感謝状贈呈をできればと思っております。 この事項についてご意見等はございますか。
福田委員	私は大賛成です。

谷尻委員	ありがたいという気持ちを表すにはいいと思います。
教育長	記念品は予算が絡むため、高価なものは無理ですが、気持ちほどは。あるいは、賞状に額をつけてお渡しするなど考えております。
福田委員	可能であるのなら、その程度でいいと思います。
教育長	それでは、その方向で。この事項の文言については、また今後修正していく必要があると思います。 幼稚園の方は、いかがですか。
谷尻委員	幼稚園は、福祉法人がやっていますので、そちらに感謝状規定があると思います。
教育長	それでは、この事項の対象は小中学校だけでいいですね。
福田委員	いいと思います。
教育長	分かりました。今後、調整をさせていただいて、今後、具体的な提案をさせていただきたいと思っております。ご承知おきをお願いします。
事務局	○今後の定例会の予定 9月の定例教育委員会は、予定どおり9月20日水曜日午後3時からでお願いします。 10月の定例教育委員会は、10月18日水曜日に予定していましたが、教育事務所の説明会が同日に開催されることとなったため、翌日の19日に変更させていただけないでしょうか。
福田委員	申し訳ありませんが、その週は予定があるためどのみち参加できません。
教育長	谷尻委員さん、荒金委員さんはいかがでしょう。
谷尻委員	参加できます。
荒金委員	参加できる予定です。
教育長	でしたら、松崎委員さんが参加できるようでしたらその日に定例教育委員会を開催しましょう。松崎委員に確認をお願いします。
事務局	分かりました。

教育長	11月の定例教育委員会ですが、11月に社会教育委員会も行われるようです。そのため、11月の定例教育委員会終了後、社会教育委員の皆さんと意見交換会を行えればと思っております。
福田委員	ぜひお願いします。
<p>&lt; 次回定例会は9月20日（水）午後3時00分～（予定） &gt;</p>	
<p>会 議 録 署 名</p>	
署名委員	
教育長	

○発言訂正

会議録6ページ16、17行目の事務局の発言について、会議後に誤りであることが分かりましたので、次のとおり訂正します。

正しくは、「スポーツ推進委員は各地区2名で、スポーツ推進委員会長推薦2名（阿井、八川）を加えた20名体制で、さまざまなスポーツイベントの企画など実施しておられます。」